

議案第 1 号 令和 4 年度事業報告の件

令和 4 年度

事業報告書

= ケアハウスオパール室蘭 =

= ケアハウスオパール八丁平 =

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

社会福祉法人 上寿の会

室蘭市高平町 16 番 8

議案第 1 号 令和 4 年度事業報告の件

(1) ケアハウスオパール室蘭事業報告

社会福祉法人上寿の会 ケアハウスオパール室蘭
令和 4 年度事業報告

1. 令和 4 年度まとめ

令和 4 年度も新型コロナウイルス感染対策に追われた年となった。利用者様も居室以外は放室時、マスク装着・食事前の手指消毒・黙食・黙浴の協力、通院以外の外出制限やご家族との面会時間の制限を行い、ワクチン接種もほとんどの利用者様・職員も 5 回接種し予防に努めてきた。職員が媒体者になる可能性が多々あるという危機感を持ち、入浴介助中もマスクの着用を徹底し業務を行ってきたが、11 月 30 日より感染が発覚し 12 月 15 日終息したが、利用者様 5 名・職員 3 名の感染者が出た。その後も引き続き感染対策は継続し感染者はいない。

入居状況については、身体介護量（食事介助・排泄・整容・移動・移乗）や介護時間増（相談・寄り添い）に伴い、身体機能低下や認知機能低下等の困りことが明かに増えた場合、ご家族に説明し同意のもと介護区分変更申請を行い介護保険事業報酬増加となった。

職員の状況として、2 名の介護職員が退職し人数の厳しい状況ではあったが、利用者様に不便をかけないよう全職員で協力しながら支援してきた。

2. 入居状況

(1) 稼働状況

・令和 4 年度におけるケアハウスオパール室蘭の利用状況は、各月、初日在籍人員は 70 室を目指していたが、コロナ感染発症に伴い、面談・契約が進まなく 1 月・2 月・3 月と満床にできなかった。

(2) 入居者男女別割合状況

・令和 4 年度末現在の入居者男女数は男性 9 名・女性 58 名でした。

(3) 要介護度状況

・年度当初及び年度末の特定施設利用者の介護度別状況

[令和 4 年度当初 → 年度末]

要支援 1・5 名	→ 5 名	要支援 2・6 名	→ 9 名
要介護 1・21 名	→ 25 名	要介護 2・13 名	→ 12 名
要介護 3・12 名	→ 7 名	要介護 4・6 名	→ 4 名
要介護 5・2 名	→ 3 名	計 65 名	→ 65 名

・令和 4 年度中の月別平均介護度は 1.6~1.9 であり、年間平均の介護度は 1.76 であった。

(4) 入居者年齢状況

[令和 4 年度末利用者状況]

男性	9 名	平均年齢	89.6 歳	(一般利用者 2 名、	特定利用者 7 名)
女性	58 名	平均年齢	90.7 歳	(一般利用者 0 名、	特定利用者 60 名)
全体		平均年齢	90.6 歳		

(5) 入退所状況

・令和 4 年度における入退所状況は、退所者数 19 名、入居者数 18 名であった。
入所者は 8 名が自宅より、6 名は医療機関、4 名は老健施設より入所となった。

退去状況として 15 名は医療機関へ(7 名は入院中死去)、自宅に戻られた方 2 名、グループホームへ 1 名、札幌の有料老人ホームへ 1 名となっている。

(6) 待機者の状況

・令和 4 年度末時点での待機者は一般 2 名・要支援 4 名・要介護 8 名の 14 名。

3. 事業目標に対する結果

(1) 生活活性化の支援

・ 1 人 1 人の個性を大切に「その人らしい」生活を送れるようケアプランに基づき、職員間の連携を保ち支援することを徹底してきた。

(2) 健康保持への支援

- ・ 新型コロナウイルス早期発見対策として毎朝検温を実施し記録に残した。その後、全居室の部屋回りをを行い体調観察等の聞き取りを行った。
夜間時には緊急時の対応や救急車要請も速やかに行い、都度ご家族にも報告も徹底してきた。
- ・ 毎朝、機能訓練指導員がビデオを使いみんなの体操・日常生活動作維持（上下肢筋力）の体操や歌に合わせて行うリズム体操を行った。（土日は介護職が対応）
- ・ 給食については、献立会議を行い、委託業者・栄養士・（八丁平の栄養士含め）メニュー作りを行ってきた。

(3) 余暇活動への支援

- ・ 余暇活動への支援については、季節行事として桜の開花時期に花見ドライブへ行き、秋には秋刀魚の塩焼きを炭で焼き提供した。
夏には外気浴、沿道の草むしりや畑での野菜の収穫を楽しんだ。
毎月の誕生会・節分の豆撒き・クリスマス会・新年会などは既存・ユニットに分けて時間をずらしながら楽しんでもらった。
昨年同様、ボランティアの先生を招いての華道クラブ・書道クラブは中止した。

(4) 防災対策と安全性の徹底

- ・ 消防本部より新型コロナウイルス対策で、立ち合いの防災訓練は実施できなかったが、職員のみで日中・夜間の想定で行った。書類上の検査で担当の消防職員からの指摘事項はなかった。5 月・9 月に防火管理者の元、消火栓の使用法・避難通路等についての研修を行った。

(5) 職員の資質向上

- ・ 外部研修については、ほとんどがウェブ（パソコンでズームを使用）での研修であった。
札幌への研修は 1 件のみだった。
- ・ 内部研修についても短時間で実施とした。

◎外部研修・内部研修会の実施状況は次のとおり。

〈研修会の実施状況〉

外部	内部	開催日	研修内容	参加人数
	○	R4. 4. 21	職業倫理・業務マニュアルについて	20
○		R4. 5. 19	施設長研修会・臨時総会（書面のみ）	1
	○	R4. 6. 23	防災について	16
	○	R4. 7. 22	介護事故の防止について	18
		R4. 8. 25	緊急時の対応について	24
	○	R4. 9. 22	防災時の連絡体制・避難誘導について	24
	○	R4. 10. 20	コロナウイルス感染症について	20
	○	R4. 11. 30	コロナウイルス感染対策	24
	○	R4. 12. 25	インフルエンザ感染対策について	24
	○	R5. 1. 22	ノロウイルス感染症について	20
	○	R5. 2. 25	事故対策について	18
○		R5. 3. 13	経費老人ホーム研修会	1

4. 会議の開催

〈令和4年度 諸会議開催の状況〉

	開催の回数	備考
全体職員会議	10回	毎月第4水曜日の15時より30分程度
リーダー会議	適時	全体の課題の周知・確認
フロア・ユニット会議	22回	月に2度程度
看護会議	随時	多職種との連携
給食会議	10回	毎月、誕生日
防災会議	2回	防災時の避難誘導・連絡体制・防災設備の使い方など
身体拘束対策委員会	3回	高齢者虐待防止など
事故対策委員会	随時開催	事故緊急対応・臨時的緊急事故対策など
感染対策委員会	3回	感染症予防など

5. 年間行事

月	行事内容	
4	防災訓練（日中想定）	往診（月2回）・体重測定
5	花見ドライブ	往診（月2回）・体重測定
6	（コロナワクチン4回目接種）	往診（月2回）・体重測定 入居者・職員検診
7		往診（月2回）・体重測定
8	開設記念日オパール祭	往診（月2回）・体重測定 入居者・職員健康診断
9	敬老会	往診（月2回）・体重測定
10	防災訓練（夜間想定）	往診（月2回）・体重測定
11	（コロナワクチン5回目接種・インフルエンザワクチン接種）	往診（月2回）・体重測定

12	避難訓練・消防本部 クリスマス会	誕生会	往診（月2回）
1	新年会	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）	往診（月2回）・体重測定 夜勤職員健康診断
2	節分・豆まき	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）	往診（月2回）・体重測定
3	ひな祭り	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）	往診（月2回）・体重測定

6. 新型コロナ関連の対応について

- ・面会禁止の期間はコロナ発症から終息後1週間期間の観察期間を取り、10月30日～12月25日のみでした。
- その他は、玄関先シールド越しで手指消毒・マスク着用のもと、面会名簿記入・体温測定・面会時間は10分程度とすご協力をいただいた。
- ・遠方のご家族にはタブレット使用したりリモート面会を行った。
- ・再発防止に努め、施設内の換気・次亜塩素酸を使った掃除・マスク着用などを徹底して行ってきた。

7. 新型コロナウイルスクラスター発生状況

- 11月30日 利用者様2名・職員1名→12月11日解除
- 12月1日 利用者様1名→12月12日解除
- 12月4日 利用者様1名職員1名→12月15日解除
- 12月5日 利用者様1名→7日入院、12月15日誤嚥性肺炎にて病院で死去
- 12月6日 職員1名12月7日解除

合計 利用者様5名・職員3名

8. 新型コロナウイルスクラスター対応

ユニット陽性者確認の時点で、ユニット棟と既存棟の防火戸を閉め、直ちに保健所に連絡し判断を仰いだ。病院は満床で入院はできないので施設での療養となること、利用者全員と1週間前まで勤務していた職員全員の抗原検査実施の指示があった。

ユニット利用者様は10日間の隔離、職員は10日間の出勤停止。既存の50名の利用者様は5日間居室で経過観察、食事は全員使い捨て食器を使用の指示あり、速やかに職員全員で感染対策会議を開き、レッドゾーン・イエローゾーン・グリーンゾーンの場所確認（色付きテープを貼る）物品の準備、職員の配置、夜勤者を既存棟の1名を追加し3名体制とすることを周知した。利用者様の体調観察とバイタル測定を午前・午後実施し体調に変化時は抗原キット検査を実施した。職員の体調不良時には出勤禁止とした。

その後、ご家族様全員に電話で現在の状況説明をして、今後の通院協力依頼・定期服薬の協力依頼・面会はできないが、物品の差し入れの協力依頼等の連絡を行った。

* 緊急時介護人材・職場環境復旧等支援事業、補助金交付申請

補助対象経費明細

割増賃金 551,000 円 夜勤手当 60,000 円 (職員 2 名に対し延べ 15 日間分)
 時間外手当 270,177 円 (職員 22 名に対し延べ 171.25 時間)
 休日勤務手当 220,985 円 (職員 12 名に対し延べ 125 時間分)

衛生用品購入 758,472 円 使い捨て食器等 349,544 円
 使い捨てガウン・不織布キャップ・グローブ・フェイスシールド
 ・アルコール消毒液・ゴミ袋・ペーパータオル等 408,928 円

施設内療養 580,000 円 利用者 4 名 10 日間・1 名 2 日間 430,000 円
 追加補助額 150,000 円

補助金交付合計 1,889,000 円

* 今後の対応として、感染症法上の位置付けが 5 類感染症に変更されたことに伴い、また、コロナワクチン 6 回目接種も実施することもあり、重症化リスクの高い方が多く入所しているが、入所者様や職員が陽性になった場合に感染対策を円滑に遂行できるよう取組みの強化を行いながら、ご家族にも連絡し規制の緩和を行っていく予定です。

- ・ 食堂等のアクリル板の撤去
- ・ 利用者様の施設内はマスク着用の自由 (通院時はマスク着用)
- ・ ご家族との居室での面会再開 (ご家族には体調の確認、マスク着用)

8. 職員の配置

[職員配置状況 (令和 4 年度末)]

ケアハウスオパール室蘭職員

施設長	1 名
栄養士	1 名
事務職員	1 名
介護職員	1 名
清掃職員	1 名 (パート)

同左 (特定施設)

生活相談員	1 名
計画作成担当者	2 名
機能訓練指導員	1 名
看護職員	2 名 (パート 1 名)
介護職員	16 名 (パート 4 名)

合計 27 名 (パート 6 名)

議案第 1 号 令和 4 年度事業報告の件

(2) ケアハウスオパール八丁平事業報告

社会福祉法人上寿の会 ケアハウスオパール八丁平
令和 4 年度 事業報告

1. 令和 4 年度まとめ

令和 4 年度も、前年度同様新型コロナウイルス感染予防対策に追われた年度でありました。

道の感染予防対策を軸に、手洗い・うがい・マスク着用の徹底、利用者様の外出制限、ご家族様との面会制限等の対応を行い、ワクチン接種に関しても利用者様・職員共に一部を除き 5 回目まで摂取を終了し、予防に努めてきましたが、10 月に利用者様 3 名、職員 1 名、11 月に利用者様 29 名、職員 12 名の新型コロナウイルス感染者が出てしまい、残念ながら 11 月の感染した利用者様の 4 名が亡くなる結果となりました。その後も感染対策を徹底して継続してきました。

利用者様の入居状況については、要介護の新規入居者様の受け入れや、在籍中の利用者様に関しても状況に合わせて、ご家族様の了承の上介護区分変更申請を行うなどしてきましたが、利用者様の 11 月のクラスターに関連して一度に複数の退去者が出たことも影響し、介護保険収入が減少しました。

職員については、1 名の退職がありましたが、2 名の採用もあったため、余裕のある人数ではありませんでしたが、利用者様に安心・安全で楽しく過ごしていただけるよう各職種相談・協力しながら業務に努めました。

2. 入居状況

(1) 稼働状況

- ・令和 4 年度におけるケアハウスオパール八丁平の利用状況は、各月の初日在籍人員で年間 584 名の利用者数、入居契約率は 97.8% でした（満室利用数 600 名）。
- ・今後も 1 日付で契約・入居していただけるよう、待機者へのご案内等、早め早めの対応で取り組んでいきます。

(2) 入居者男女別割合状況

- ・令和 4 年度末現在の入居者男女数は、女性が 38 名、男性が 10 名でした。

(3) 要介護度状況

- ・年度当初及び年度末の特定施設利用者の介護度別状況は、

[令和 4 年度当初 → 年度末]

要支援 1	12 名 → 11 名	要支援 2	5 名 → 5 名	要介護 1	9 名 → 17 名
要介護 2	11 名 → 7 名	要介護 3	9 名 → 2 名	要介護 4	3 名 → 4 名
要介護 5	0 名 → 1 名				
計	50 名 → 48 名				

- ・令和 4 年度中の月別の平均介護度は 1.0~1.6 であり、年間平均の介護度は 1.4 でした。

(4) 入居者年齢状況

[令和4年度末 利用者状況]

男性 10 名	平均年齢 84.2 歳	(一般利用者 0 名、特定利用者 10 名)
女性 38 名	平均年齢 89.8 歳	(一般入所者 1 名、特定利用者 37 名)
全 体	平均年齢 88.6 歳	

(5) 入退所状況

- ・令和4年度における入退所状況は、退所者数21名、入所数20名。
- ・20名の退所者は、1名が家族で看取りのため自宅へ戻り退所、9名が病院入院により退所、10名が入院先で死亡による退所でした。

(6) 待機者の状況

- ・令和4年度末時点での待機者数は38名(要支援者10名・要介護者22名・一般4名)です。

3. 事業目標に対する結果

(1) 生活活性化の支援

- ・コロナ禍でストレスを抱えることが多いため、少しずつ緩和・発散していただけるよう、相談対応を行いながら、各職種協力して利用者様が楽しみをもって生活をできるよう、支援を行いました。

(2) 健康保持への支援

- ・介護職員、看護職員で連携を取りながら、毎日の検温、体調確認を実施し体調不良、新型コロナウイルスの早期発見対策を行い、夜間においても緊急時の対応マニュアルに沿って対応しました。
- ・食事については、栄養士を中心として利用者様、各職員の意見も参考にしながら献立の工夫を行い、新しいメニューにも挑戦し、利用者様にも喜んでいただきました。

(3) 余暇活動への支援

- ・新型コロナウイルス感染予防のため、外部から人を招いての書道クラブ、フラワーアレンジメント、異世代交流会は中止とし、養護学校との交流に関しては壁新聞などの作品を見せていただくという形で交流を実施しました。
- 誕生会、運動レク、カラオケなどはユニットやフロア毎の少人数体制で行い、散歩や畑、花壇の作業など外で過ごす活動も行いました。
- 季節行事のお花見ドライブ、サンマの日、焼き芋会、節分、ひな祭りなども少人数体制で実施しました。

(4) 防災対策と安全性の徹底

- ・防火管理規定を遵守し、室蘭市消防本部の指導の下、春の防火訓練(日中想定)と秋の避難訓練(夜間想定)を2回実施し、担当の消防署職員の方からの指摘事項は特にありませんでした。
- また、施設内研修で防火管理者より、防災設備(非常放送設備、消火器、消火栓)の使用方法、スプリンクラーについて、避難通路についてなど研修を行いました。

(5) 職員の資質向上

- ・内部研修は短時間で実施しました(30分以内で)。外部研修については、ほぼウェブ(パソコンでズームを使用した)での実施で、1件が札幌への研修でした。

◆外部研修、内部研修会の実施状況は、次のとおりです。

<研修会の実施状況>

外部	内部	開催日	研修内容	参加人数
	○	R4. 4. 20	職業倫理・業務マニュアル等について	12
○		R4. 5. 19	施設長研修会・臨時総会（書面のみ）	1
	○	R4. 5. 18	感染症について	12
	○	R4. 6. 29	防災について	13
	○	R4. 7. 20	認知症について	12
	○	R4. 8. 30	事故対策について	14
	○	R4. 9. 21	プライバシーの保護について	12
	○	R4. 10. 19	緊急時対応について	11
	○	R4. 12. 14	新型コロナウイルス感染症対策について	15
	○	R5. 1. 18	防災について	13
	○	R5. 2. 22	介護記録について	11
	○	R5. 3. 29	介護事故の防止について	12
○		R5. 3. 13	軽費老人ホーム研修会	1

4. 会議の開催

<令和4年度 諸会議開催の状況>

	開催の回数	備考
全体職員会議	12回	毎月第3水曜日に30分程度
主任リーダー会議	12回	毎月1回
フロア・ユニット会議	12回	毎月1回
給食会議	12回	毎月1回
身体拘束対策委員会	4回	高齢者虐待防止など
事故対策委員会	随時	事故緊急対応・臨時的緊急事故対策など
感染対策委員会	4回	感染症予防など

5. 年間行事

月	行事内容	
4	防災訓練（日中想定）	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、 往診（月1回）・体重測定
5	花見ドライブ	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、 往診（月1回）・体重測定
6	外食の日（中止）	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、 往診（月1回）・体重測定 入居者・職員検診・
7	七夕会	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、 往診（月1回）・体重測定
8	開設記念日 オパール祭	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、 往診（月1回）・体重測定 入居者・職員健康診断 4回目コロナワクチン接種
9	敬老会	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、 往診（月1回）・体重測定
10	紅葉会	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、 往診（月1回）・体重測定
11	異世代交流会（中止）	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、 往診（月1回）・体重測定 インフルエンザ接種 5回目コロナワクチン接種
12	防災訓練（夜間想定） クリスマス会	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、 往診（月1回）・体重測定
1	新年会	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、 往診（月1回）・体重測定 夜勤職員健康診断

2	節分・豆まき	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、	往診（月1回）・体重測定
3	ひな祭り	全体懇談会、誕生会、運動レク（ゲーム等）、カラオケクラブ、	往診（月1回）・体重測定

6. 新型コロナ関連の対応について

- ・面会可能だった期間：約10ヶ月間、面会禁止だった期間：約2ヶ月間でした。
面会に関しては、玄関ホールの面会スペースで1回2名、10分間と制限を設け、ご家族様にご協力いただいた。
- ・クラスター発生以降はそれまで以上に施設内の換気、毎日の消毒作業、手洗い・うがい・マスク着用を徹底し、予防に努めた。

7. 新型コロナウイルス発生状況について

- ・10月17日発生～10月30日終息
利用者様 3名（内1名入院）、職員1名
- ・11月25日発生～12月19日終息
利用者様 29名（内4名入院、3名死亡、1名救急搬送後死亡）、職員12名

8. 新型コロナウイルスクラスター（11月発生時）の対応について

- ・11月24日 3階女性利用者様軽い咳あり。居室隔離。抗原検査陰性。
- 11月25日 3階女性利用者様再度抗原検査、陽性確認。保健所に連絡し、3階利用者様全員居室隔離。保健所の指導で3階全利用者、全職員抗原検査実施。男性利用者様1名、3階職員2名陽性確認。防護服、グローブ、ヘッドキャップ、フェイスガード、アルコール等準備・設置し、対応。
翌日以降も3階利用者様、3階職員の感染が増加。都度保健所に相談・指示を受けながら対応を行う。大きな持病を持つ利用者様に関しては保健所に相談、手配してもらい救急車及び施設車にて救急外来受診。4名入院。
- 11月30日 2階利用者様、2階職員からも陽性者を確認。
- 12月 1日 1階利用者様、1階職員からも陽性者が確認。
以降2階、1階利用者様、2階、1階利用者様の感染が増加。
- 12月19日 クラスター終息。

9. 職員の配置

[職員配置状況（令和4年度末）]

ケアハウスオパール八丁平

施設長 1名
栄養士 1名
介護職員 1名
清掃職員 1名（ $\text{H}^{\circ}\text{-ト}$ ）

同左（特定施設）

生活相談員 1名
計画作成担当者 1名
機能訓練指導員 1名（ $\text{H}^{\circ}\text{-ト}$ ）
看護職員 2名
介護職員 14名（ $\text{H}^{\circ}\text{-ト}$ 1名）

合計 23名（ $\text{H}^{\circ}\text{-ト}$ 3名）